



関中学校だより

第8号 平成29年3月1日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

平成28年度 よりよい学校づくりアンケート

(保護者、生徒、教員) 平均値の比較

実施日：平成28年12月上旬

対象者：保護者(429人 回収率78.8%)、生徒(525人 回収率96.5%)、教員(17人)

4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない 0：わからない
(平均値は、最高4点～最低1点になります)

設問	評価項目	平均値		
		保護者	生徒	教職員
設問1	関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。			3.65
設問2	関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。	3.10		
設問3	教職員は互いによく協力していると感じる。	3.02	3.33	3.35
設問4	教員は子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。		3.45	3.59
設問5	教員は学校で起こった諸問題(いじめ等)について迅速に適切に対応している。	3.07	3.25	3.76
設問6	関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。	3.22		3.65
設問7	関中は図書室、コンピュータ室などの施設・設備を活用している。	3.00		3.65
設問8	関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。	2.96		3.53
設問9	教員は授業を分かりやすく工夫し、教えている。	2.69	3.42	3.76
設問10	教員は個々の生徒の学習指導に熱心である。	2.70	3.17	3.47
設問11	教員は学校の様子や学習状況などを保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。	2.89		3.71
設問12	通知表のつけ方を理解している。		3.44	
設問13	教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。	3.03	3.28	2.76
設問14	生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。	3.32	3.48	3.82
設問15	生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。	3.24	3.35	3.47
設問16	関中は集団生活をする上で、基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。	3.15		3.71
設問17	関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。	2.93		3.47
設問18	関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。	3.09	3.44	3.47
設問19	関中は生徒の様々な悩みに応える適切な指導を行っている。	2.85		3.59
設問20	生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。	2.99	3.21	3.41
設問21	関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。	2.98		3.59
設問22	関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。			3.71
設問23	関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。	3.18		
設問24	保護者は授業公開・学校行事・保護者会に(積極的に)参加している。	2.94		2.82
設問25	学校から配布された資料を家庭で子どもの指導に生かしている。	2.80		3.12
設問26	保護者は関中の教育活動に(積極的に)支援・協力している。	2.97		3.00
設問27	あなたは、ハートタイム(朝読書)に積極的に取り組んでいる。	3.27	3.50	3.65
設問28	あなたは、挨拶をしたり、学校のルールを守っている。		3.50	
設問29	あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。		3.67	
設問30	あなたは、目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている。		3.21	
設問31	関中は、小中一貫教育を関町北小、石神井台小とともに進めている。	3.04		3.29

各設問と考察（保：保護者 生：生徒 教：教員）

設問1 関中は、教育方針や重点目標を家庭に伝えている。（教 3.65）

教育方針や重点目標については、年度当初の保護者会や学校だより、ホームページなどで伝えています。しかし、さらに保護者会等の機会を使って伝えていきます。

設問2 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。（保 3.10）

保護者からある程度の評価をいただいておりますが、さらに年度当初に定めた教育方針や重点目標を達成できるように全教職員で努力してまいります。

設問3 教職員は互いによく協力していると感じる。（保 3.02 生 3.33 教 3.35）

保護者、生徒、教員の三者から3点以上の評価です。教職員は、チーム学校として、さらにそれぞれがもっている能力を発揮し、互いに協力してまいります。

設問4 教員は子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。（生 3.45 教 3.59）

生徒から3.45と高い評価です。教員は生徒のために意欲的に教育活動に取り組んでいます。

設問5 教員は学校で起こった諸問題（いじめ等）について迅速に適切に対応している。 （保 3.07 生 3.25 教 3.76）

保護者、生徒、教員の三者から3点以上の評価です。保護者、生徒の評価は昨年度より少し高めです。学校は、多くの生徒が集い集団生活をするため、様々な生活指導上の問題が発生します。いじめは、どんな理由があっても許されない行為です。いじめ防止については、早期発見し、いじめを受けている側に立って、学年体制、全校体制で、来年度も対応してまいります。いじめは、許しません。

設問6 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。（保 3.22 教 3.65）

用務業務も民間業者委託となっております。本校の民間業者は、学校の指示のもと、校舎内外の施設設備の安全管理を適切に行っています。昨年度より、評価が高くなっています。

設問7 関中は図書室、コンピュータ室などの施設・設備を活用している。（保 3.00 教 3.65）

関中学校では、学校図書館を各教科で活用しています。学校図書館支援員、PTA図書ボランティアの活動もあり素晴らしい学校図書館になっています。コンピュータ室も技術科だけでなく、理科や英語科、家庭科でも活用しています。昨年度より、評価が高くなっています。

設問8 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。（保 2.96 教 3.53）

用務業務も民間業者委託となっており、校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っています。校舎内の生徒の清掃区域以外の掃除や廊下・体育館のワックス塗りも定期的に行っています。プール全面改修が3月中旬に終わります。素晴らしいプールとなります。

設問9 教員は授業を分かりやすく工夫し、教えている。（保 2.69 生 3.42 教 3.76）

この設問も大事な設問です。生徒や教員の評価は高いが、保護者の評価は低いです。しかし、生徒の各教科ごとの同類の評価項目「〇〇の授業は、分かりやすく、興味もてるように教えてくれるか」は、肯定的評価が88.5%（昨年度86.4%）でした。生徒の評価は、高くなっています。

設問10 教員は個々の生徒の学習指導に熱心である。（保 2.70 生 3.17 教 3.47）

この設問も大事な設問です。設問9と同じ傾向です。しかし、設問9より生徒は厳しい評価です。関中学校の教員は、学習指導に熱心であると考えます。更に努力します。

設問11 教員は学校の様子や学習状況などを保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。 （保 2.89 教 3.71）

評価評価については、評価規準を設定し評価資料に基づいて、適正に4観点（国語は5観点）で学習状況評価（ABC）を行い、それを総括し評定（54321）を出しています。5月2日には、評価評価説明会を1年生の保護者中心に実施しました。今年度は、3学期制となり、3回通知表を発行しました。誤記載もなく、学習状況をお伝えしたと考えています。

設問12 通知表のつけ方を理解している。(生 3.44)

生徒には、各教科担任からどのような資料を使って、どのように評価評定を出すのかを説明しています。また、関中学校では通知表配付後に、「成績相談日」を設けて、生徒や保護者からの質問に答えています。今年度は3学期制となりましたが、昨年度同様に成績相談を実施しました。

設問13 教員は道徳の時間を大切に、道徳の指導に力を入れている。(保 3.03 生 3.28 教 2.76)

保護者、生徒ともに昨年度より評価が高くなりました。今年度は、「命の大切さ」について全校道徳などで力を入れてきました。今後も、道徳の時間を大切に、「道徳授業地区公開講座」(年1回)と週1回の「道徳の時間」を大切にしていきます。来年度も「命の大切さ」について指導していきます。

設問14 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。(保 3.32 生 3.48 教 3.82)

保護者、生徒、教員の三者の評価がとても高い設問です。関中四大大行事だけでなく、学年単位の行事も含めて生徒の実行委員会の活動を大切に、成就感や達成感ある行事を目指していきます。

設問15 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。(保 3.24 生 3.35 教 3.47)

この項目も保護者、生徒、教員の三者の評価が高い設問です。生徒会活動は生徒会役員会を中心に、よりよい関中キャンペーン活動、挨拶運動、委員会活動、行事の実行委員会などがより活性化するように来年度も取り組みます。部活動は、任意加入ですが、多くの生徒が所属し頑張っています。ボランティアは、関地区育成委員会主催の中学生ボランティア体験を中心に来年度も実施していきます。

設問16 関中は集団生活をする上で、基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。(保 3.15 教 3.71)

集団生活をする上で必要な基本的な生活習慣、善悪の判断、社会生活のルールについては、日々の活動の中で培うものです。また、必要であれば、教員が適切に指導していきます。

設問17 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。(保 2.93 教 3.47)

1年生では「職業しらべ」、2年生では「職場体験」を中心に勤労観や職業感を育てる指導を行っています。特に、職場体験は地域の事業所を中心に実施し、貴重な経験をさせてもらっています。

設問18 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。(保 3.09 生 3.44 教 3.47)

生徒の命に関わることであり重要な部分です。ノロウイルスやインフルエンザなどが集団感染することがないように日々注意をしています。食に関する指導では、今年度校内研修で食育について実施しました。食物アレルギー対応は、間違えば命の問題になるという意識を持ち、対応していきます。

設問19 関中は生徒の様々な悩みに応える適切な指導を行っている。(保 2.85 教 3.59)

関中では、いつでも生徒が悩みや不安を相談できる体制はとっています。学級担任、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、養護教諭など、誰でもいいので、相談してもらえればと思います。

設問20 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。(保 2.99 生 3.21 教 3.41)

この項目も大事な評価項目です。生徒の評価は昨年度より上がりましたが、保護者の評価はやや下がりました。生徒一人一人が、様々な場面で成就感や達成感を得てほしいと願っています。

設問21 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようにしている。(保 2.98 教 3.59)

何かあれば、学校の誰でも構いません。相談していただければと思います。

設問22 関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。(教 3.71)

学校評議委員会(年間3回実施)を通して意見や要望を聞く機会をもっています。

設問23 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。(保 3.18)

今年度は、公開授業を2日間として、曜日も金曜日と土曜日に設定しました。それを年間2回実施しました。来年度も同様な開催を行います。多くの保護者が来校していただければと思います。

設問24 保護者は授業公開・学校行事・保護者会に（積極的に）参加している。（保 2.94 教 2.82）

運動会、合唱コンクール、学習発表会などでは、たくさんの保護者が来校していただき、生徒の頑張っている姿を観ていただき、感謝いたします。保護者会も回数は、年間に数回ですが、多くの保護者が来校していただき感謝しています。学校の様子をお知らせする場であり大切にします。

設問25 学校から配布された資料を家庭で子どもの指導に生かしている。（保 2.80 教 3.12）

学校から配布された資料が、保護者の元に届かないことが多くあるようです。学校からは、「学校だより」「学年だより」「学級だより」「保健だより」「PTA関係」「献立」「様々な案内」等、たくさんあります。生徒を通して配布していますので、確認をよろしくお願いします。

設問26 保護者は関中の教育活動に（積極的に）支援・協力している。（保 2.97 教 3.00）

昨年度は、関中学校は開校40周年記念の年度であったため、大変多くの保護者の皆様が手伝っていただきました。今年度は、周年行事のような大きなことはありませんが、運動会・合唱コンクール・学習発表会・学校公開などの行事でもご支援・ご協力をいただいています。PTA活動も、役員会や委員会活動、ボランティア活動など、様々な面で学校を支えていただいております。感謝いたします。

設問27 あなたは、ハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。（保 3.27 生 3.50 教 3.65）

ハートタイム（朝読書）は、関中学校の大きな特色ある教育活動です。読書は学習の基礎となるものです。また、新たな知識や人としての生き方を学ぶ場であり、心を豊かにするものと考えています。ハートタイムは年間を通しての実施は、平成24年度からです。5年目となり、完全に定着しています。保護者、生徒、教員の三者から高い評価を受けています。来年度も継続していきます。

設問28 あなたは、挨拶をしたり、学校のルールを守っている。（生 3.50）

生徒の挨拶については、まだまだ不十分だと思っています。しかし生徒会活動として、各学級ごとの挨拶運動やPTAでも挨拶の活動を展開してもらっています。また、小中一貫教育で、小学校と中学校相互が相手校に出向いて挨拶運動も実施しています。誰に対しても挨拶できる学校でなければならないと考えます。教員側からも生徒に挨拶を行うことも大事と考えます。

設問29 あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。（生 3.67）

この設問は、大変大事な設問です。いじめは人権侵害であり、許される行為ではありません。相手の立場を理解し、認めることが大事です。生徒の評価は3.67点（昨年度3.5点）ですが、本来ならば最高点の4.0点でなければならないと思います。いじめや仲間はずれがない学校を目指し、もしあればいじめを受けている生徒の側に立った指導を行います。ふれあい月間（いじめ防止月間）も3回実施して、生徒にいじめを考える月間として大切にしていきます。

設問30 あなたは、目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている。（生 3.21）

目指す目標がある生徒は、学校生活も充実感を得ることができます。中学生の段階で、将来の夢や目標を持つことは無理があるかもしれません。しかし、大きな夢を抱くことは若者の特権であり、その夢を実現するためには、小さな目標を設定して、それを達成していくことが大事です。

設問31 関中は、小中一貫教育を関町北小、石神井台小とともに進めている。（保 3.04 教 3.29）

今年度、平成29年1月20日に、練馬区立練馬文化センターで、小中一貫教育フォーラムが行われました。そこで、関中グループ（関中・関町北小・石神井台小）は、実践校として紙上発表とポスターセッションを行いました。関中グループの研究テーマは、「中1ギャップの解消を図るための工夫」です。来年度は、実践グループ2年目となり、研究は継続されます。

特色ある活動である 読書活動

関中学校では、読書活動をとて大切にしています。読書は、学習の基礎基本です。読解力を高めることができます。また、読書を通して、豊かな知識を得られるとともに、人間としての在り方、生き方を考えることにもつながります。大変重要な教育活動と捉えています。

関中学校では、読書活動の充実を図るために、その環境整備と、ハートタイム（朝読書）を中心にした読書を年間を通して実施しています。

これらの読書活動の成果は、生徒に対して行ったアンケート「読書をするのは好きですか？」という設問に、肯定的評価（好き・どちらかというが好き）は、今年度は、76%でした。関中学校の読書活動について、報告します。



展示コーナー「自分の卒業 先輩の卒業」

読書活動の充実を図る環境整備

学校図書館支援員（年間 100 日）が勤務しています。

学校図書館の管理、生徒に学校図書館使用方法について指導、展示コーナーの設定等、学校図書館が充実する様々な仕事をしてきています。

今年度は、788 冊（昨年度 563 冊）を購入し、蔵書数は、10,633 冊（昨年度 10,120 冊）となりました。

P T A 学校図書館ボランティアの方が活動してくれています。

月曜日放課後の学校図書館の開室、本の貸し出し・返却、おすすめ本の展示コーナーの装飾、書架の整理、本の修理等

文化図書ボランティア部があり、活動しています。

本の整理、本の紹介、ビブリオバトル、学校図書館の掃除、本の貸し出しランキング等

生徒会図書委員会が活動しています。

昼休みに学校図書館の開館、貸し出し・返却、図書の整理、ハートタイムで読んだ本の冊数調査、10 冊以上貸出者への栞プレゼント等

読書活動

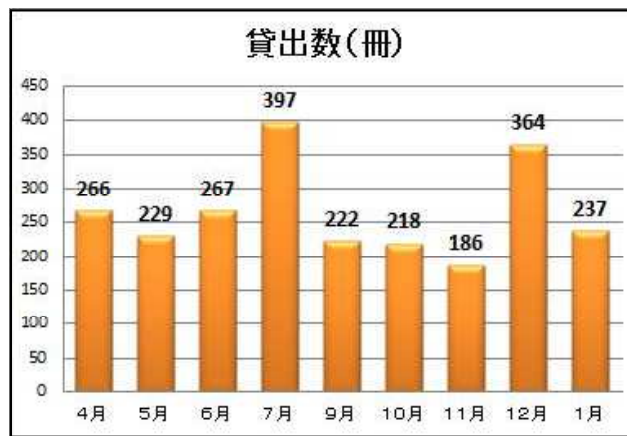
年間を通して、朝の 10 分間の朝読書（ハートタイム）を実施。

（ただし、運動会及び合唱コンクールの朝練習がある日を除く）

平成 28 年 4 月～ 12 月までの読破冊数は、3,453 冊です。

授業でも積極的に学校図書館を活用しています。

学校図書館の「利用生徒数」と「貸し出し冊数」(平成 28 年 4 月～平成 28 年 1 2 月)



学校図書館の利用生徒数は、4月から1月までで、のべ 11,665 人。月平均 1,296 人になります。また、貸し出し冊数は、4月から1月までで、2,386 冊になります。

学校図書館の「展示テーマ」(学校図書館支援員が作っています)

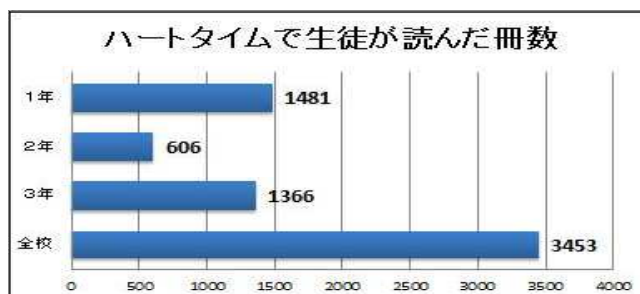
月	展示内容	月	展示内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生になったみなさんへ ・算数から数学へ ・名作を読んでみよう ・京都奈良がでている本 ・運動会コーナー 	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生ビブリオバトル紹介本 ・夏目漱石特集 ・マラソン、駅伝の本 ・世界ともだちプロジェクト担当国特集 (クウェート国、グレナダ、ベルギー王国、マダガスカル共和国、リトアニア共和国) ・お仕事小説(1年生職業調べ) ・先生方のおすすめ本コーナー
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書コーナー ・お仕事本特集 (2年職場体験に向けて) ・タイムスリップの本 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ことばのちから ～いま、君をはげます言葉～ ・ゴールボール
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日はこんな本 ・公民がわかる本 	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・お菓子な本 ・冬のスポーツ
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ化映画化された本 ・いろいろないる ・暑い夏に熱い本、涼しくなる本 	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業 ・3年生の 人気本
9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・練馬を知ろう ・トリックアートの本 ・読書の秋にうれしい本 ・かわいいペット ・リオデジャネイロから東京へ ・音楽を読もう ・お茶とお菓子の本 		



関中学校の学校図書館(新書コーナー、図書ボランティアコーナー、おすすめ本等)

ハートタイムで生徒が読んだ冊数

ハートタイム(朝読書)は、朝の10分間で行っています。各自が、本を準備します。一斉に、10分間、好きな本を読みます。ただし、漫画や雑誌はいけないうことになっています。たかが10分間、されど10分間です。年間30時間ぐらいになります。4月から12月までの集計ですが、全校で3,453冊を読破しました。



平成28年度 保護者対象 よりよい学校づくりアンケート 結果分析

保護者対象の「よりよい学校づくりアンケート」について、各設問ごとに分析をしました。
429人の保護者の方から回答をいただきました。回収率は、78.8%です。

* 肯定的評価：「そう思う」「ややそう思う」、否定的評価：「あまり思わない」「そう思わない」

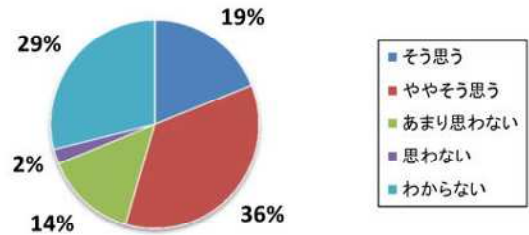
<p>設問1 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。</p>	<p>設問1 関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。</p> <table border="1"> <caption>設問1 関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	23%	ややそう思う	50%	あまり思わない	15%	思わない	2%	わからない	10%
評価	割合												
そう思う	23%												
ややそう思う	50%												
あまり思わない	15%												
思わない	2%												
わからない	10%												
<p>肯定的評価：73% 否定的評価：12% 分からない：15%</p>													
<p>昨年度と同じ評価でした。関中は、今年度は、新たなる3学期制スタートの年度にあたり、保護者・地域・生徒からより一層信頼される学校を目指しました。そして、昨年度同様『「学びの場」「成長する場」を保证する学校』をスローガンと教育活動をしてきました。引き続き、来年度も教育方針・重点目標を達成すべく努力します。</p>													
<p>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</p>	<p>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</p> <table border="1"> <caption>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>21%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	19%	ややそう思う	45%	あまり思わない	12%	思わない	3%	わからない	21%
評価	割合												
そう思う	19%												
ややそう思う	45%												
あまり思わない	12%												
思わない	3%												
わからない	21%												
<p>肯定的評価：64% 否定的評価：15% 分からない：21%</p>													
<p>昨年度の肯定的評価が66%であり、2%下がりました。チーム学校として、教職員相互の協力は不可欠です。今年度、教職員は、それぞれの力量を発揮し、協力したと考えます。来年度も互いの協力姿勢を大切にし、教育活動を展開していきます。否定的評価が15%あることは、謙虚に受け止めたいと思います。</p>													
<p>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</p>	<p>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</p> <table border="1"> <caption>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	24%	ややそう思う	45%	あまり思わない	12%	思わない	3%	わからない	16%
評価	割合												
そう思う	24%												
ややそう思う	45%												
あまり思わない	12%												
思わない	3%												
わからない	16%												
<p>肯定的評価：69% 否定的評価：15% 分からない：16%</p>													
<p>昨年度の肯定的評価は68%であり、1%上がりました。昨年度の否定的評価は17%でしたから、昨年度に比較すれば若干下がりました。諸問題が発生した場合は、迅速な初期対応が大切です。学年体制で対応し、問題によっては、全校体制で対応していきます。教職員には、引き続き「報告・相談・連絡」を大切にしよう指導していきます。</p>													
<p>設問4 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。</p>	<p>設問4 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている</p> <table border="1"> <caption>設問4 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	24%	ややそう思う	49%	あまり思わない	6%	思わない	1%	わからない	20%
評価	割合												
そう思う	24%												
ややそう思う	49%												
あまり思わない	6%												
思わない	1%												
わからない	20%												
<p>肯定的評価：73% 否定的評価：7% 分からない：20%</p>													
<p>昨年度の肯定的評価は70%であり、3%上がりました。否定的評価も11%から、7%と向上しました。施設・整備の安全管理は、日常の点検と同時に修理が必要な場合迅速な対応が大切です。現在、用務業務が民間委託であり、大変に頑張ってくれています。校舎内外の施設・整備・安全管理が確実に進んでいます。週に1回、定期的に、用務業務民間委託会社と話し合いの場を設け、適切な運用を図っています。</p>													

設問5 関中は図書館・コンピュータ室などの設備・整備を活用している。

肯定的評価：55% 否定的評価：16%
分からない：29%

昨年度の肯定的評価は、56%でした。1%下がりました。今年度も引き続き、学校図書館支援員が関中につきました。
学校図書館の利用も1月末現在で利用人数がのべ11,665人、貸し出し図書が2,386冊となりました。また、PTA学校図書館ボランティアも活動してもらっており、練馬区内中学校として大変充実した図書館になっています。
PC室も技術の授業、家庭科、理科、英語科、総合的な学習等で活用しています。昨年度より、PC室の活用が増えています。

設問5 関中は図書館・コンピュータ室などの設備・整備を活用している

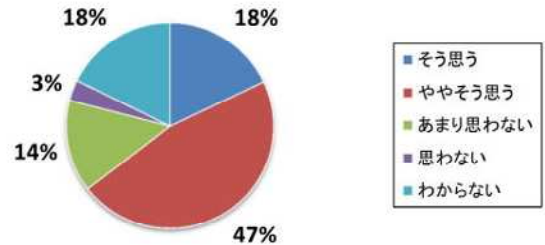


設問6 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。

肯定的評価：65% 否定的評価：17%
分からない：18%

昨年度の肯定的評価は、67%でした。2%評価が下がりました。東校舎のエアコンが全面改修となり夏の暑さからの環境整備が図られました。昨年度は、第2美術室にエアコンが入りました。用務業務は民間委託で、廊下のワックスがけ、清掃などが進み、環境整備が行き届いています。来年度は、理科室改修工事が入ります。
生徒には、「関中のあ・い・う」(あさいつ・一生懸命勉強する・美しい環境)として、環境の維持を訴えています。清掃指導をしっかりとしながら、学校の美化に努めていきます。

設問6 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。

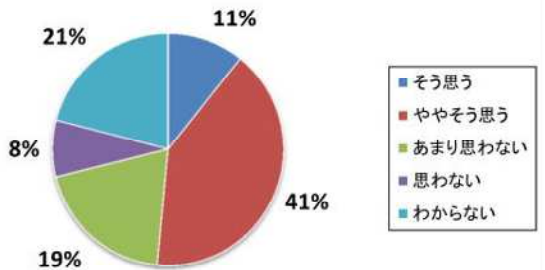


設問7 教員は授業をわかりやすく工夫し教えている。

肯定的評価：52% 否定的評価：27%
分からない：21%

昨年度の肯定的評価は53%で、1%下がりました。更に、教員一人一人が生徒にとって分かりやすい授業を展開する努力を、行わなければならないと考えます。
生徒アンケートで「授業は分かりやすく、興味が持てるように教えてくれるか」という設問で、肯定的評価は、88.5% (昨年度86.4%) と高い評価です。生徒と保護者に差があります。

設問7 教員は授業を分かりやすく工夫し教えている。

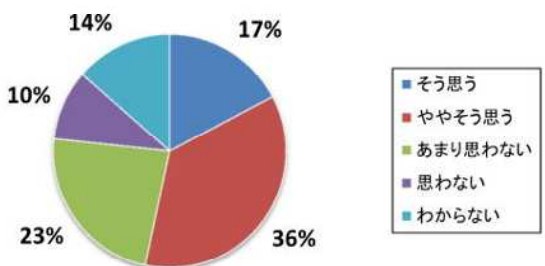


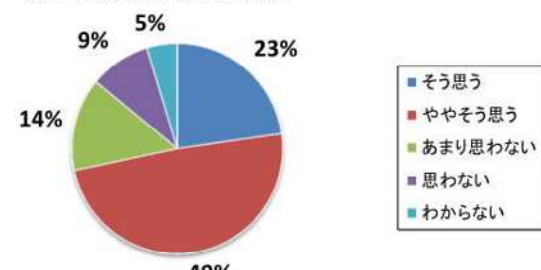
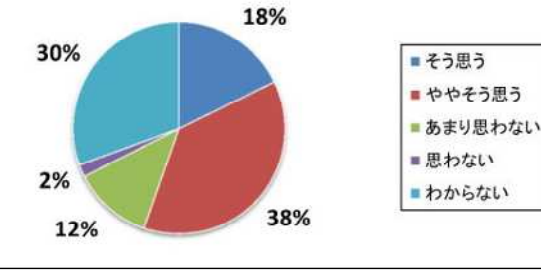
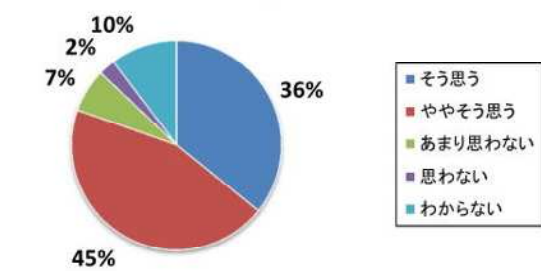
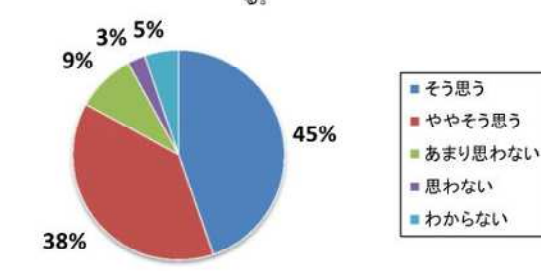
設問8 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。

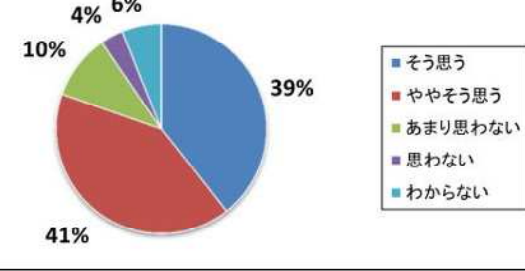
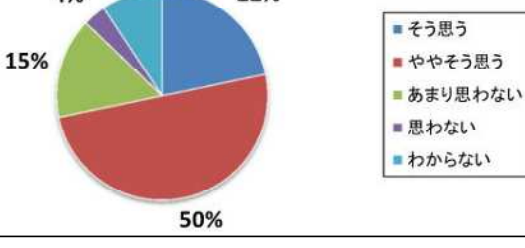
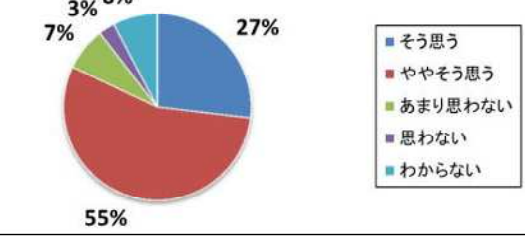
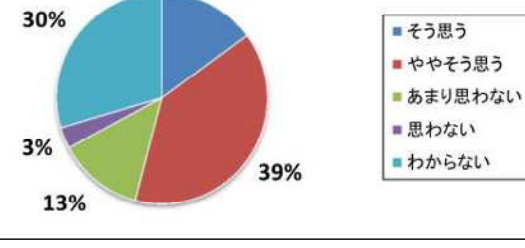
肯定的評価：53% 否定的評価：33%
分からない：14%

昨年度の肯定的評価は53%であり、同じです。否定的評価は、昨年度36%から3%下がりました。関中では、各種小テスト、数学の少人数授業、(2年3年) 学力向上支援講師(英語)、放課後学習教室、夏季学習支援教室など個に応じた指導体制を行っています。
生徒アンケートで「先生たちは、個々の生徒の学習指導を熱心にしてくれる」という設問に、肯定的評価は82% (昨年度73%) であり、保護者と差が見られます。

設問8 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。



<p>設問9 教員は学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。</p>													
<p>肯定的評価：72% 否定的評価：23% 分からない：5%</p> <p>-----</p> <p>昨年度の肯定的評価は77%で、5%下がりました。否定的評価は、昨年度28%であり、5%ほど下がりました。今年度も、昨年度同様に、5月2日に評価評定についての説明会を実施しました。来年度も続けます。評価評定の精度を高め、公正で適切な評価評定を実施していきます。今年度から3学期制となり、3回通知表を発行し、生徒の学習状況を報告しました。その際には、成績相談の時間をとりました。</p>	<p>設問9 教員は学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学習等を適切に評価している。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	49%	ややそう思う	23%	あまり思わない	14%	思わない	9%	わからない	5%
評価	割合												
そう思う	49%												
ややそう思う	23%												
あまり思わない	14%												
思わない	9%												
わからない	5%												
<p>設問10 教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。</p>													
<p>肯定的評価：56% 否定的評価：14% 分からない：30%</p> <p>-----</p> <p>昨年度の肯定的評価は50%でした。6%上がりました。年ごとに評価が高くなっています。今年度は、「命の大切さ」について全校道徳を何度か実施しました。道徳の教科化が決まっています。「考える道徳」「協議する道徳」を目指します。週1回の道徳の時間について、さらに計画的に実施し、生徒の心に染み込む資料の準備、道徳の授業の創意改善を図ります。生徒のアンケート「道徳の授業では、人間の生き方について話し合ったり、考えたりしている」が84%(昨年度78%)です。生徒の評価も上がっています。</p>	<p>設問10 教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	38%	ややそう思う	30%	あまり思わない	18%	思わない	12%	わからない	2%
評価	割合												
そう思う	38%												
ややそう思う	30%												
あまり思わない	18%												
思わない	12%												
わからない	2%												
<p>設問11 教員はハートタイム(朝読書)に積極的に取り組んでいる。</p>													
<p>肯定的評価：81% 否定的評価：9% 分からない：10%</p> <p>-----</p> <p>昨年度と同じ、高い肯定的評価でした。読書活動は、関中の特色ある教育活動です。5年前から年間を通してのハートタイム(朝読書)を行い、定着してきました。読解力の向上、新たな知識の吸収・落ち着いた一日の始まりなどよい面がたくさんあります。読書は、学習の基礎基本です。生徒アンケートも肯定的評価は90%と高いです。年間を通して30時間になります。今後も関中の大事な教育活動として継続していきます。</p>	<p>設問11 教員はハートタイム(朝読書)に積極的に取り組んでいる。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	45%	ややそう思う	36%	あまり思わない	10%	思わない	7%	わからない	2%
評価	割合												
そう思う	45%												
ややそう思う	36%												
あまり思わない	10%												
思わない	7%												
わからない	2%												
<p>設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。</p>													
<p>肯定的評価：83% 否定的評価：12% 分からない：5%</p> <p>-----</p> <p>昨年度の肯定的評価は87%で、4%下がりました。しかし、高い評価を受けています。運動会、合唱コンクール、校内マラソン大会、学習発表会が関中の四大大行事です。さらに、学年行事などがあり、日ごろの授業とは違った環境の中で、自分のよさを出せる機会でもあり、その過程の中で様々なことを学び、社会性、成就感、達成感を味わえるものと捉えています。そうした意味でこれからも学校行事を大切にしていきます。今年度よりマラソン大会は、校内での実施となりました。</p>	<p>設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	45%	ややそう思う	38%	あまり思わない	9%	思わない	5%	わからない	3%
評価	割合												
そう思う	45%												
ややそう思う	38%												
あまり思わない	9%												
思わない	5%												
わからない	3%												

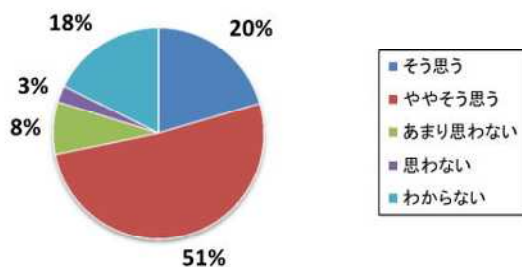
<p>設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。</p>															
<p>肯定的評価：80% 否定的評価：14% 分からない：6%</p>															
<p>昨年度の肯定的評価は80%と同じでした。しかし、否定的評価が3%改善しました。自主的実践的な活動である生徒会活動、部活動、ボランティア活動などは、生徒にとって学校生活を豊かにする大切な活動です。 昨年同様、「関中 生活向上キャンペーン」を実施しました。生徒会では、「あいさつ運動」にも力を入れ、部活動単位やクラス単位の朝のあいさつ運動を展開しました。 学校生活が充実するものにするためにも生徒会活動、部活動は重要な要素であると考え、学校として、支援していきます。</p>	<p>設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	39%	ややそう思う	41%	あまり思わない	10%	思わない	4%	わからない	6%	その他	0%
評価	割合														
そう思う	39%														
ややそう思う	41%														
あまり思わない	10%														
思わない	4%														
わからない	6%														
その他	0%														
<p>設問14 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。</p>															
<p>肯定的評価：72% 否定的評価：19% 分からない：9%</p>															
<p>昨年度の肯定的評価は73%でした。関中としては一人一人の生徒に充実して学校生活を送ってもらい、その中で成就感や達成感を得てほしいと願っています。授業、学校行事、生徒会活動、部活動など様々な部分で生徒一人一人が自己有用感をもって取り組めることが大事だと考えます。 また生徒自らも自分自身の学校生活であり、より前向き、積極的に目的や目標をもって学校生活をする気構えも必要だと考えます。</p>	<p>設問14 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	22%	ややそう思う	50%	あまり思わない	15%	思わない	4%	わからない	9%	その他	0%
評価	割合														
そう思う	22%														
ややそう思う	50%														
あまり思わない	15%														
思わない	4%														
わからない	9%														
その他	0%														
<p>設問15 関中は集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。</p>															
<p>肯定的評価：82% 否定的評価：10% 分からない：8%</p>															
<p>昨年度の肯定的評価は81%でした。日常的に落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることを多くの保護者は求めています。集団生活を送る上で大切な基本的な生活習慣、規範意識、ルールやマナーなどは、しっかり指導していくことが大切だと考えます。しっかり身に付けさせるには、家庭との協力が不可欠と考えます。生活の基本は、やはり家庭にあると思います。ご協力、よろしくお願ひします。</p>	<p>設問15 関中は集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くよう指導している。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>55%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	27%	ややそう思う	55%	あまり思わない	7%	思わない	3%	わからない	8%	その他	0%
評価	割合														
そう思う	27%														
ややそう思う	55%														
あまり思わない	7%														
思わない	3%														
わからない	8%														
その他	0%														
<p>設問16 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。</p>															
<p>肯定的評価：54% 否定的評価：16% 分からない：30%</p>															
<p>昨年度の肯定的評価も59%でした。5%下がりました。キャリア教育としての勤労観や職業観を育てることは大切です。1年身近な職業調べ、2年職場体験の取り組みを実施しています。特に2年職場体験は勤労観や職業感を育てる大切な時間として捉えています。体験して、将来の夢や希望を具体的にイメージできるように指導しています。高校進学する生徒がほとんどです。進路指導も1年生のときから大切にします。</p>	<p>設問16 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	15%	ややそう思う	39%	あまり思わない	30%	思わない	3%	わからない	13%	その他	0%
評価	割合														
そう思う	15%														
ややそう思う	39%														
あまり思わない	30%														
思わない	3%														
わからない	13%														
その他	0%														

設問17 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を行っている。

肯定的評価：71% 否定的評価：11%
分からない：18%

昨年度の肯定的評価は、71%で同じです。生徒の健康、安全が一番大切にしなければならない事項です。インフルエンザ、感染性胃腸炎、ノロウイルスなどには留意し、集団感染を起こさないように気をつけています。必要なら学級閉鎖、学年閉鎖の処置をとります。また、食物アレルギーに対しても誤食による事故を防ぐシステムを確立し対応しています。保健だより等を通して情報提供に努めています。また食育の観点から家庭科、給食指導を通して、成長期の中での食の大切さについて指導をしています。

設問17 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を行っている。

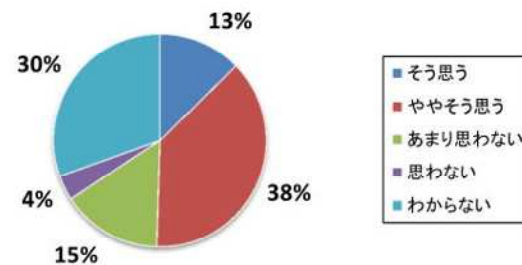


設問18 関中は生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。

肯定的評価：51% 否定的評価：19%
分からない：30%

昨年度の肯定的評価は48%で、3%上がりました。また、否定的評価は25%から19%と改善しました。生徒は様々な不安や悩みを抱くのは、思春期前期の発達段階から予想されることです。配慮を要する生徒を含め、関中としては、管理職、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、生活臨時支援員、養護教諭、特別支援コーディネーターなどが入る教育相談委員会を中心に関係諸機関とも連携をしながら対応しています。不安や悩みがある生徒が、相談しやすい環境づくりを大切にしていきます。

設問18 関中は、生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。

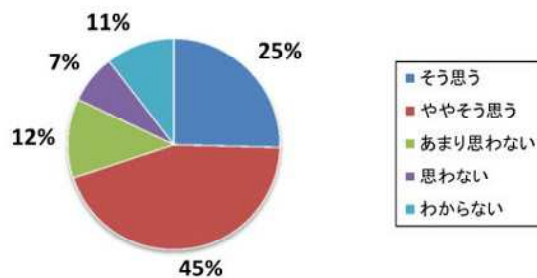


設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。

肯定的評価：70% 否定的評価：19%
分からない：11%

昨年度の肯定的評価は70%で同じです。否定的評価が22%から19%と改善しました。保護者がいつでも相談しやすい環境づくりはとても大切だと考えます。学校では、学級担任、学年主任、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、生活臨時支援員、養護教諭、副校長、校長などがあり、何かある場合は、相談をして下さい。日ごとの連絡、意思疎通が大事なので、学校公開週間、保護者会、学校行事等で学校に来ていただければと思います。

設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。

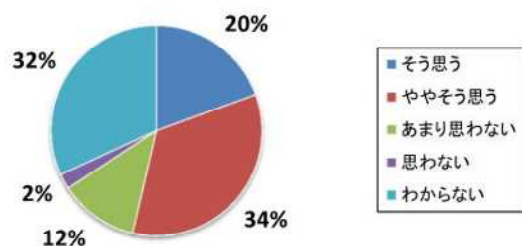


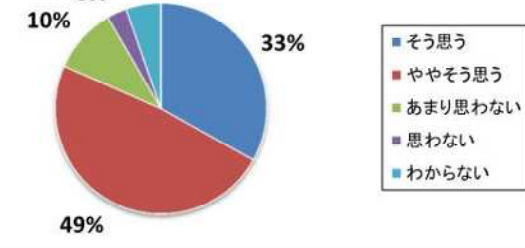
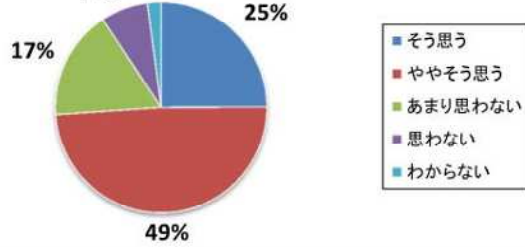
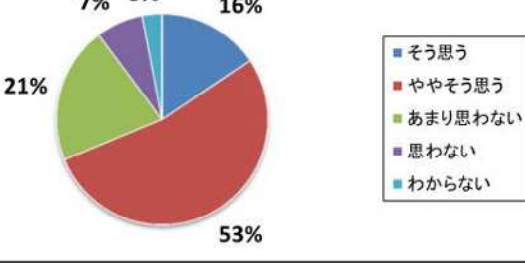
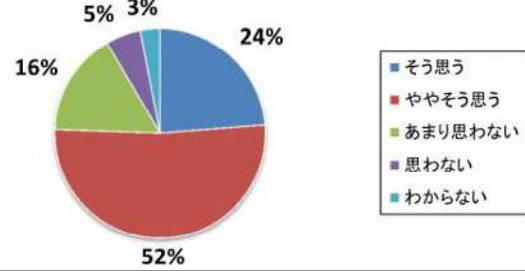
設問20 関中は、小中一貫教育を、関町北小、石神井台小とともに進めている。

肯定的評価：54% 否定的評価：14%
分からない：32%

昨年度の肯定的評価は47%で、7%上がりました。練馬区は、小中一貫教育を進めており、関中グループ(関中・関町北小・石神井台小)が、「中1ギャップの解消を図るための工夫」として、研究を進めています。しかし、「分からない」が32%あり、情報提供に課題があると考えます。来年度も小中一貫教育を三校で進めていきます。

設問20 関中は小中一貫教育を関町北小、石神井台小とともに進めている。。



<p>設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。</p>	
<p>肯定的評価：82% 否定的評価：13% 分からない：5%</p>	<p>設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。</p>
<p>昨年度の肯定的評価は80%であり、2%上がりました。開かれた学校づくりという観点で、これからも学校公開週間、授業参観、学校行事公開等の活動を継続していきます。来年度の学校公開は、金曜日・土曜日の2日間(年間2回実施)とし、多くの保護者の方が来やすい曜日とし、短期間としました。 また、学校だより、学年だより、ホームページ等での情報発信を積極的に行っていきます。</p>	
<p>設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には(積極的に)参加している。</p>	
<p>肯定的評価：74% 否定的評価：24% 分からない：2%</p>	<p>設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には(積極的に)参加している。</p>
<p>昨年度の肯定的評価は78%でした。多くの保護者の方が、授業公開、学校行事、保護者会に参加されている状況です。感謝いたします。 今後も可能な限り、来校していただければと考えます。よろしくお願ひします。</p>	
<p>設問23 年間指導計画・評価計画資料を子どもの指導に生かしている。</p>	
<p>肯定的評価：69% 否定的評価：28% 分からない：3%</p>	<p>設問23 年間指導計画・評価計画資料を子どもの指導に生かしている。</p>
<p>昨年度の肯定的評価は67%でした。今年度も昨年度同様、5月2日に評価評定について説明する保護者会を開催しました。小学校とは大きく変わる評価評定について、説明が必要と考えています。今後とも説明責任を果たしていきます。 評価評定の方法についても、各教科の授業の中で、評価資料と評価方法について、生徒に説明をしています。通知表発行後には、成績相談の時間をとって、生徒一人一人の疑問に答えています。</p>	
<p>設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。</p>	
<p>肯定的評価：76% 否定的評価：21% 分からない：3%</p>	<p>設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。</p>
<p>昨年度の肯定的評価も80%でした。関中では現在、安心安全ボランティア、学校図書館ボランティア、グリーンボランティアをPTAに行ってもらっています。またPTA役員会やPTA各種委員会でも大変熱心に学校、生徒のために活動してもらっています。各種行事での受付やパトロールなど様々なところで支援を頂いています。関中としても大変感謝しているところです。これからはますます地域との連携を図ること、保護者と連携した教育活動が大切となる時代になっています。 どうぞよろしくお願ひ致します。</p>	

平成28年度「よりよい学校づくりアンケート（保護者・生徒）」から寄せられた意見や関中学校学校評価等を踏まえ、平成29年度に取り組んでいくこと

(1) 来年度は、新たなる3学期制の2年目。

練馬区教育委員会では、平成28年度より区内全小中学校で、新たな3学期制をスタートさせました。1学期は、4月1日～7月21日。2学期は、7月22日～12月25日。3学期は、12月26日～3月31日です。来年度も定期考査は、1学期1回、2学期2回、3学期1回、年間4回実施します。通知表も7月・12月・3月の3回発行をします。来年度は、新たな3学期制2年目であり、引き続き円滑な学校運営を図ります。年間行事予定表は、4月当初に各ご家庭に配布します。

(2) 授業時数の確保を図ります。

来年度の3月の学習発表会（3月10日、土曜日に実施）の月曜日の代休は、今年度と同様にとりません。

授業時数を確保しながらも、7月と12月（3年生は11月も）に全学年で、三者面談を実施します。生活指導面、学習指導面で大変重要だと考えるからです。

(3) 「人権教育」の推進を図ります。

来年度、関中学校は「人権教育推進校」です。人権教育に全校をあげて取り組みます。人権啓発講話と人権作文に取り組みます。（今年度は、6つの練馬区内中学校が指定を受けました。）

(4) 「命の大切さ」について、今年度同様に、道徳教育の基軸として考え、取り組みます。

今年度も特に全校道徳で、「命の大切さ」をテーマに3回実施しました。来年度も、道徳授業地区公開講座や全校道徳で、「命の大切さ」について取り組みました。保護者の方にも連絡をしますので、参観下さい。

(5) 関中学校SNSルールの徹底及び、いじめを許さない生活指導の徹底を図る。

関中学校は、今年度、生徒会活動の一環として「関中学校SNSルール」を決めました。各家庭でも、スマホや携帯電話等の使用について話し合ってください。なお、スマホや携帯電話やゲーム機等の関中学校への持ち込みは、認めていません。厳禁です。

(6) 来年度も「読書活動」を充実させます。

来年度も学校図書館支援員の配置が正式に決まりました。学校図書館担当教師、学校図書館支援員、生徒会図書委員会、PTA図書ボランティア、文化図書ボランティア部が連携して、読書活動を充実させていきます。学校図書館利用生徒数15,000人、貸し出し冊数3,000冊を目指します。ハートタイム（朝読書）の年間を通して実施します。全校で4,000冊以上の読破を目指します。数値目標より大切なのは、生徒が読書が好きになることです。読書は、学習の基礎であり、豊かな心を育てます。

(7) 確かな学力の定着を図ります。

来年度も数学の少人数授業、英語の区学力支援講師の配置が正式に決まりました。数学は、2年生と3年生で習熟度別の少人数授業を行います。教員の授業力を高め、生徒の確かな学力の定着を図ります。昨年度同様、英語のALTの活用期間も1年間通しての実施となりました。「主体的・対話的で深く考える」アクティブラーニングの授業を大切にします。

(8) 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての取り組みの実施2年目

東京都教育委員会では、都内小中学校で「オリンピック・パラリンピックに向けての取り組み」を実施しています。関中学校でも今年度は、「夢未来プロジェクト」として元卓球のオリンピック選手の講演と実演。元ボールホールのパラリンピック選手の講演と実演を実施しました。また、「ともたちプロジェクト」として、関中学校では、ベルギー王国、リトアニア共和国、マダガスカル共和国、クウェート国、グレナダの5カ国が指定されていますが、それに関する書籍も関中学校図書館に購入しました。各教科、領域で、オリンピック・パラリンピックに関しての授業も取り入れてきました。来年度は、その2年目となります。さらに充実した取り組みを行っていきます。

(9) 全面改修したプールの活用をします。第一理科室の改修工事（夏季休業中）を行います。

今年度は、プールの全面改修と東校舎のエアコン改修を行い、素晴らしい施設環境となりました。全面改修したプールは、今年6月から本校水泳部や体育の授業で使い始めます。また、来年度は、理科誌の整備工事が入ることが決まっています。環境整備が図られます。

(10) 小中一貫教育（関中学校、関町北小学校、石神井台小学校）を推進していきます。

関中グループ（関中、関町北小、石神井台小）は、来年度は実践グループ2年目として、「中1ギャップの解消を図るための小中一貫教育の工夫」を研究主題として、相互交流、9年間を踏まえた教科指導等に取り組みます。